

データ総研は以下の企画をご用意いたしました。

## MDM・マスター統合勉強会を実施しませんか？

以下のテーマや課題をお持ちの皆様…  
弊社プリンシパルコンサルタントが伺います。

マスターデータマネジメントシステムの導入を検討している方々

マスターデータに関する具体的課題を抱えている方々

- ・SCMを実現するにあたって、製品/商品コード、部品コード統一を検討
- ・ERP・DWH・自社再構築に備えて各種マスター統合が課題となっている方
- ・事業活動の実態を組織横断でモニタリング可能とするために、マスター/コード統一が課題

情報システム部門としてのIT戦略を考えたい方々

- ・全社のシステムアーキテクチャとしてSOAを導入したい
- ・今後大規模な保守が予定されており、ブラックボックス化が深刻な問題に

- ・ MDMがなぜ必要か（広域情報基盤の整備）
- ・ はじめて取り組むには
- ・ システム進化の方向
- ・ 情報連携のハブアーキテクチャ
- ・ マスター統合のパターン
- ・ MDMに必要な機能 ……など

# マスターデータマネジメントサービス

データ総研では、これまで多くのコード統一/マスター統合をご支援してきました。  
『マスターデータマネジメントサービス』は、マスターデータマネジメント方法論を  
中核に、サプライチェーンの構築、共同購買、在庫の圧縮などを実現するための  
コード統一/マスター統合の**アセスメント・実施**をサポートするサービスです。

マスターデータ  
マネジメント  
方法論

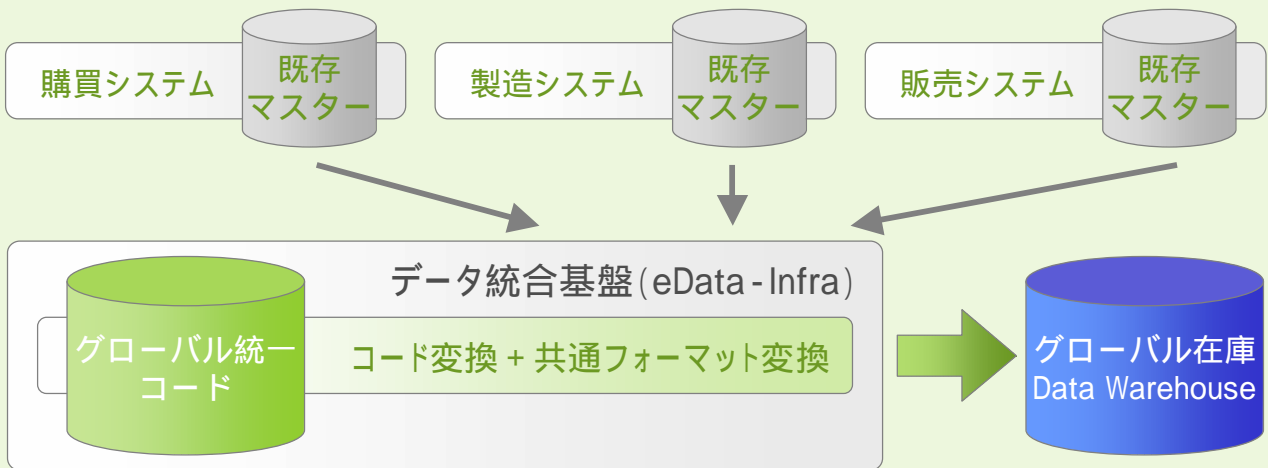
コード統一/マスター統合

マスターデータ コンサルティング  
マネジメント  
リソーステンプレート

製造系データモデルパターン  
小売系データモデルパターン  
契約管理系データモデルパターン  
ほか

マスターデータ  
マネジメント  
教育・研修

## コード統一による グローバル在庫可視化のご支援事例



この事例では、実際の個別コードは統一せず、各システムのコードを変換し、接続するHUBとしてデータ統合基盤を構築しました。  
グローバル在庫は統一コードを通じて可視化しています。

株式会社 **データ総研**    代表取締役社長 黒澤 基博

1985年創立。データ設計と標準化に特化したITコンサルティングファーム。データ中心アプローチ(DOA)のパイオニアとして知られる。  
PLAN-DB®、PLAN-CODE®をはじめとする設計技法や開発方法論をベースに、わが国のリーディングカンパニー254社を支援。現在779件を超えるデータ仕様ライブラリを有する。  
東京都中央区日本橋小伝馬町4-11サンコービル TEL:03-5695-1651 FAX:03-5695-1656 <http://www.drinet.co.jp>